

授業科目 介護技術Ⅲ

【担当教員名】 岡田 史		対象学年	3	対象学科	社会（介護）
		開講時期	前期	必修・選択	介護福祉コース必修選択
		単位数	2	時間数	60（内30）
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 要介護者の日常生活を支える介護専門職の実践理論及び介護の原則を理解し、要介護者のQOLを保障する介護の基本的技術を習得する。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1、在宅における日常生活とはどのようなことか理解できる。 2、在宅における介護技術の実際について学ぶ。 3、訪問介護の役割が理解できる。 4、訪問介護計画の考え方を理解できる。 5、サービス提供責任者の役割について理解できる。					
回数	授業計画又は学習の主題			SB0	
				番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
	1 在宅における日常生活の理解 2 在宅における日常生活のアセスメント 3 在宅という環境についての考え方 4 在宅における一般浴槽での入浴 5 在宅における簡易浴槽での入浴 6 在宅での清潔の保持―清拭 7 在宅での清潔の保持―足浴 8 在宅での清潔の保持―手浴 9 訪問介護サービスにおける家事援助 10 訪問介護サービスにおける家事援助 11 ケアマネジメントと訪問介護計画との関連性 12 ケアマネジメントと訪問介護計画との関連性 13 ケアマネジメントと訪問介護計画との関連性 14 ケアマネジメントと訪問介護計画との関連性 15 試験				演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 （必ず購入する書籍）		介護福祉士養成講座「介護技術Ⅱ」		中央法規出版	
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席及び受講態度と筆記試験により評価する			【履修上の留意点】 実技があるので動きやすい服装で出席してください。		